

事業所特別安全祈念行事



安全宣言の様子

8月10日、事業所特別安全祈念行事を行いました。
東長原事業所では、2008年8月9日と11月15日に二度ホスゲン漏洩事故を発生させた反省と教訓が風化しないよう8月9日を事業所特別安全祈念日と定め、毎年安全に関する様々な行事を行っています。

当日は事業所稲荷神社で安全祈願とFC課職場代表者による安全宣言があった後、記念館で安全祈念行事が行われ、その様子が各職場にリモート配信されました。

冒頭に窪田事業所長から「職場の安全成績は安全管理者の職場への関与と意欲の度合いで決まる」との挨拶があり、「行動力」と「人間力」を発揮する事が重要であるとの説明がありました。

また、本社からリモートで参加したレスポンスブルケア部の木村部長より「ヒューマンファクター(人間の行動特性)と安全管理PART II」と題した安全講話がありました。この内容は昨年の窪田所長による講話に続くもので、ヒューマンエラー対策としての効果的な指差呼称の方法や、整理整頓による業務の効率化など、安全管理について多岐に渡る内容でした。

安全第一で業務を進めるためには、作業によって危険要因や対策が異なる事を理解し、思い込みによるエラーを無くすために柔軟に危険予知をしていく事が大事です。東長原事業所では、今後も安全意識や感度を上げていく取り組みを進めていきます。

防災訓練

東長原事業所では、会津若松消防署十文字出張所にご協力頂きながら、毎年春と秋に、火災・爆発・有害物質漏洩等の緊急事態に備え、事業所内各企業と共同で総合防災訓練を実施しています。

今年も昨年同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通常より人員と規模を縮小し、IC課と非常時組織本部班のみが参加した訓練を9月3日に行いました。

昨年12月には、事業所内で毒性ガスが漏洩した想定のもと漏洩措置訓練を実施しましたが、今回の想定は震度5強の地震発生による火災発生としました。

訓練では高純度溶剤製造プラント建設に伴い新設したIC課中央制御室からの緊急自動伝達システムを実際に起動させた応答訓練や人員の安否確認、環境安全GLが公設消防の代役を務め、屋外消火栓からの放水訓練を行うなど、内容を工夫した訓練となりました。

繰り返し訓練することで、有事の際、迅速に初期対応が実施できるようこれからも訓練を継続していきます。



緊急自動伝達システム起動し
非常時組織メンバー招集!



IR無線機で本部より現場に指示



消火活動の様子

クリーンデー

7月6日、クリーンデーを実施しました。

クリーンデーはCSR活動の一環として毎年2回行っている清掃活動です。地域の皆様のご理解があるからこそ事業活動が継続できることへの感謝と、気持ちの良い環境の中で仕事をしたいとの思いから実施しています。毎回場内企業の皆様、OB会の皆様にご参加いただいておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため通常より少ない人数に規模を縮小して実施しました。

作業は事業所前の県道や東長原駅方面の道路及び駐車場などを中心に、除草、路上清掃、ゴミ拾いの3つに班分けをして行いました。各班ごとに担当者を配置して、作業内容の説明やKYボードによる危険行為の共有を行い、班員で指差呼称をしてから約1時間の作業に取り組みました。今後も活動を通じて地域の皆様への貢献を続けていきます。



指差呼称ヨシ!



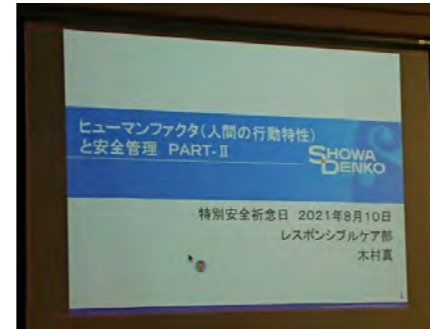
路上清掃の様子



事業所稲荷にて安全祈願



記念館の様子



リモート講話